ボランティア活動支援センター ヒューマン・サービス支援室 10 周年を記念したトーク＆ワークショップを開催

関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

報 道 各 位

関西学院広報部

関西学院大学（兵庫県西宮市、学長：森 康俊）では、ボランティア活動支援センター ヒューマン・サービス支援室が開設 10 周年を迎えたことを記念し、2026 年 11 月 14 日（土）、西宮上ケ原キャンパスにてトーク＆ワークショップを開催します。

概要：

タイトル：「ヒューマン・サービス支援室 10 周年トーク＆ワークショップ」
日　　時：2026 年 11 月 14 日（土）14：00～17：00
会　　場：関西学院大学 西宮上ケ原キャンパス 社会学部棟 201 教室
参 加 費：無料（要事前申込、申し込みはこちら）
主　　催：ボランティア活動支援センター ヒューマン・サービス支援室
内　　容：
【第 1 部】これまでの 10 年を振り返るパネルディスカッション（14：00～15：05）
開設からの 10 年間、社会や学生を取り巻く状況が大きく変化するなかで、支援室と学生コーディネーター（学生 CO）は何を大切にしながら活動を展開してきたのか。また、学生・地域・社会との関係をどのように築いてきたのか。本企画では、パネルディスカッション形式で、登壇者それぞれの経験や思いを交えながら、その歩みを振り返ります。
【第 2 部】これからの未来を考える全員参加型ワークショップ（15：25～17：00）
「これからの 10 年を考える」をテーマに、これからの社会の変化を見据えながら、関西学院大学らしいボランティア活動のあり方について、参加者の皆さんとともに考える機会を持ちます。

【開室の経緯】

関西学院大学では 1995 年 1 月 17 日に発生した阪神・淡路大震災の際に「関西学院救援ボランティア委員会」を発足。その後、1995 年 4 月「平時のボランティア」を行う「関西学院ヒューマンサービスセンター」が設立されました。その後、「関西学院大学におけるボランティアの活性化」を目的に、2016 年 4 月 1 日にボランティア活動支援センターならびにヒューマン・サービス支援室を発足。ボランティア活動の支援・啓発や防災意識の涵養を目的とした学内イベントの開催や、地域団体との連携、被災地支援活動など様々な活動を行いながら今年 4 月で開設 10 周年を迎えました。

【参考：ヒューマン・サービス支援室の理念】
ミッション：社会に関わり、人に仕える KG ボランティアを支えます。
ビジョン：「かかわる、ひろがる、響き合う」
私たちはボランティアを通じて、人や社会と関わり、つながりを広げ、関わる人々とその経験を響かせ合いながら、一人ひとりが成長する機会を作ります。
バリュー：私たちは、わくわくしながら活動し、一緒に考え、一緒に楽しみ、話し合い、聴き合い、共感し、自分のこととして考え行動することを通して、KG ボランティアをサポートします。私たちも KG ボランティアです。

本件に関するお問い合わせ先：学校法人関西学院 広報部　担当：中谷・犬伏（いぬぶし）
兵庫県西宮市上ケ原一番町 1-155 〒662-8501　TEL. 0798-54-6873 Fax. 050-3535-4985